



## アジアチャンピオンズトロフィー 【男子】

開催日時 11 月 3 日 ( 日 ) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 曇り

### 【全試合結果】

|               |       |   |  |   |       |
|---------------|-------|---|--|---|-------|
| 第1試合<br>14:30 | オマーン  | 3 | $\begin{pmatrix} 2 & - & 3 \\ 1 & - & 2 \end{pmatrix}$ | 5 | マレーシア |
| 第2試合<br>16:30 | パキスタン | 5 | $\begin{pmatrix} 3 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$ | 1 | 中国    |
| 第3試合<br>18:30 | インド   | 1 | $\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$ | 2 | 日本    |

## 【各試合の結果・詳細】

### 第1試合

オマーン 3  $\begin{pmatrix} 2 & - & 3 \\ 1 & - & 2 \end{pmatrix}$  5 マレーシア

勝点 0  
0 勝 0 分 2 敗

勝点 3  
1 勝 0 分 1 敗

#### <得点>

オマーン : 12分 #8 KHALID JUMA AL SHAAIBI、24分 #6 MOHAMMAD HOOBAS AL SHAR  
48分 #11 MOHAMMED ABDULLAH BAIT AWADH

マレーシア : 2分 #6 Muhammad Marhan Jalil、29分 35分 62分 70分 #10 Faizal Saari

#### <戦評>

マレーシアのセンターパスにより試合が開始された。開始早々2分、マレーシアは相手のアウトレットからボールを奪うと、サークルトップへ走り込んできた#6 MUHAMMAD MARHAN MOHD JALILへパス。強烈なリバースシュートで先制点を挙げる。対するオマーンは12分、ゴール前へ出されたパスを#8 KHALID JUMA AL SHAAIBIがダイレクトで押し込み1点目を挙げ、ゲームを振り出しに戻す。マレーシア優位にゲームは進むが、24分オマーンはPCを取得。#6 MOHAMMAD HOOBAS SHARがフリックシュートを決め2点目を挙げ逆転する。29分マレーシアはPCからPSを取得。#10 FAIZAL SAARIが確実に決め、試合を振り出しに戻す。このまま前半が終了すると思われた35分マレーシアの#10 FAIZAL SAARIがドリブルでサークル内へ持ち込み、リバースシュートを決め、3-2となりマレーシアリードで前半戦が終了。

後半に入り、両者一步も譲らないゲーム展開が続く。追いつきたいオマーンは42分、PCを取得するがGKに阻まれ得点することが出来ない。48分右サイドから回り込み、ゴール前へ出されたパスを#11 MOHAMMAD ABDULLAH BAIT AWADHがダイレクトで決め、再び同点に追いつく。点がほしい両チームは、退場者が続出する激しいゲームを繰り広げる。ゲームが動いたのは62分マレーシアがPCを取得。#10 FAIZAL SAARIが力強いフリックシュートを決め、勝ち越す。さらに70分サークルトップ付近でフリーでボールを受けたマレーシア#10 FAIZAL SAARIがドリブルで持ち込み、冷静にリバースシュートを決め、5-3でマレーシアが勝利した。

|            |                    |       |                     |
|------------|--------------------|-------|---------------------|
| テクニカルオフィサー | Alfred Chan(HKG)   | アンパイア | Li Songxin(CHN)     |
| ジャッジ       | Rakesh Bahtia(IND) |       | Kamran Hussein(PAK) |
|            | Liu Chengjun(CHN)  |       |                     |

第2試合

パキスタン 5  $\begin{pmatrix} 3 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$  1 中国

勝点 6  
2 勝 0 分 0 敗

勝点 3  
1 勝 0 分 1 敗

<得点>

パキスタン : 21分34分 #19MUHAMMAD IMRAN◎、31分 #9 ABDUL HASEEM KHAN、  
40分 #10 MUHANMMAD RIZWAN、42分 #16 MUHAMMAD DILBER

中国 : 18分 #1 ZHANG ZHIXUAN

<戦評>

中国のセンターパスにより試合が開始された。中国は丁寧なパスを繋ぎ、攻撃を仕掛ける。18分、#21SUN LONGからのパスをゴール右サイドで受けた#1ZHANG ZHIXUANは、角度のない所からプッシュでシュートし、先制点を挙げる。対するパキスタンは21分、PCを取得。#19MUHAMMAD IMRANの強烈なドラッグシュートが決まり同点とする。更に31分、#14MUHAMMAD TOUSIQが23mラインからゴール前へボールを持ち込むと、それを#9ABDUL HASEEM KHANが華麗なタッチシュートで決め、2-1とする。勢いに乗ったパキスタンは34分、PCを取得。再び#19MUHAMMAD IMRANがゴール左上へ豪快なドラッグシュートを決め、3-1パキスタンリードで前半戦を折り返した。

後半戦に入ってもパキスタンの激しい攻撃が続く。パキスタンは40分、PCからドラッグシュートを放つも、GKに止められる。しかし、#10MUHAMMAD RIZWANが素早く反応し4点目を挙げる。更に42分、#14MUHAMMAD TOUSIQが打ち込んだボールを#16MUHAMMAD DILBERがタッチシュートで決め、5-1と点差を広げる。中国は、スピードのあるドリブルで持ち込み、45分PCを取得。#15DU TALAKEがドラッグシュートを放つも、パキスタンの堅い守備に阻まれ、得点することは出来ない。その後も一進一退の攻防が続くが、そのまま試合終了。5-1でパキスタンが勝利した。

|            |                    |       |                        |
|------------|--------------------|-------|------------------------|
| テクニカルオフィサー | Koichi Ueda(JPN)   | アンパイア | Ripudarman Sharma(IND) |
| ジャッジ       | Rakesh Bahtia(IND) |       | Thani Saheem(OMA)      |
|            | K Ananthavale(MAS) |       |                        |

**第3試合**

インド 1  $\left( \begin{array}{c} 1 - 1 \\ 0 - 1 \end{array} \right)$  2 日本

勝点 0  
0 勝 0 分 2 敗

勝点 6  
2 勝 0 分 0 敗

<得点>

インド : 12分 #4 GURJINDER SINGH

日本 : 23分 54分 #30 吉原

<戦評>

インドのセンターパスにより前半戦が開始された。開始早々両チーム共に得点のチャンスがあったが先制することが出来ない。12分インドがPCを取得。シュートボールを日本のDFが体で止め、インドのPSとなる。#4 GURJINDER SINGHが打ったボールはGKに当たるもゴールに入り、先制点を挙げる。追いつきたい日本は、23分自陣から細かいパス繋ぎ相手陣内に攻め込む。#29山部が相手をひきつけゴール前の#30吉原へパス。それを確実にヒットシュートで決め、同点に追いつく。その後も激しい攻防が続き、同点のまま前半戦を折り返した。

後半に入り、最初にチャンスをつかんだのはインド。37分PCを取得。#7 MANPREET SINGHが豪快なフリックシュートを放つが、日本のGK#1高瀬が得点を許さない。一進一退の攻防が続き54分、インドサークル内でDFがレシーブミスしたこぼれ球を日本#30吉原が拾い、ヒットシュートを決め待望の追加点をあげ、日本がリードする。その後も熱戦が繰り広げられ、1点がほしいインドはパワープレーに出るが得点することが出来ず、2-1で日本が勝利した。

|            |                    |       |                        |
|------------|--------------------|-------|------------------------|
| テクニカルオフィサー | Alfred Chan(CHN)   | アンパイア | Jang Jung Min(KOR)     |
| ジャッジ       | Asif Khan(PAS)     |       | Lingam Karupusamy(MAS) |
|            | K Ananthavale(MAS) |       |                        |

**明日の組み合わせ【女子】**

|       |     |    |       |
|-------|-----|----|-------|
| 第1試合  | 日本  | VS | 中国    |
| 14:00 |     |    |       |
| 第2試合  | インド | VS | マレーシア |
| 16:00 |     |    |       |